

第6回

宮本三郎記念デッサン大賞展

明日の表現を拓く

宮本三郎記念デッサン大賞展は「明日の表現を拓く」をキャッチフレーズに、デッサンの既成概念を打ち破る新しい表現を求めた小松発の全国コンクールです。7月7日、8日に審査が行われ、入賞18作品、入選38作品が選ばれました。その一部を紹介します。

応募作品総数 944点

2021ビエンナーレいしかわ秋の芸術祭協賛事業

小松展 会期 9月25日(土)～11月3日(水・祝)
ところ 宮本三郎美術館

東京巡回展 会期 11月23日(火・祝)～12月5日(日)
ところ 世田谷美術館 区民ギャラリー A・B

問い合わせ 宮本三郎美術館 ☎20・3600



※新型コロナウイルス感染症の影響により、変更・中止となる場合があります。

大賞



パラダイス21A 吉成 文男〈大阪府〉

宮本三郎記念賞



入浴するひと 坂本 憲治〈鳥取県〉

優秀賞(2点)



花咲く虚空 幸山 ひかり〈京都府〉



サークルフラワー 8 西沢 明子〈神奈川県〉

佳作(4点)



4匹のらくだ 長 雪恵〈東京都〉



混々沌々 津村 侑希〈東京都〉



雨の透き間 長尾 裕〈東京都〉



「1LDK 台所 午後」 ますだ まや〈東京都〉

【協賛特別賞】

ユウグレ

中西 徹〈三重県〉

【荒井良二賞】

とりは飛び ひとは踊る

吉岡 ちえ子〈滋賀県〉

【小澤基弘賞】

流れゆくそのさき

戸田 寛子〈山口県〉

【鈴木康広賞】

雲浴び

島山 結花〈宮城県〉

【町田久美賞】

川向うの街の山(地形・質量)

阿武隈川岸

久慈 伸一〈福島県〉

